

指定管理者の指定について

(スカイプラザ浜大津・大津市伝統芸能会館)

市民部 文化振興課

申請者の概要

受付番号	1
団体名 代表者 所在地	株式会社ビー・ビー・シー・サービス 代表取締役社長 松本 圭司 大津市鶴の里16番1号
事業計画の骨子	<ol style="list-style-type: none"> 1.設置目的に沿った管理運営 2.公平・平等な管理運営 3.多様性を認め、尊重する管理運営 4.連携・協力を積極的に展開する管理運営 5.民間企業のアイディアを活かした管理運営
委託料申請額	161, 245千円(5年間)

申請者の概要

受付番号	2
団体名 代表者 所在地	株式会社コンベンションリンクージ 代表取締役 平位 博昭 東京都千代田区三番町2番地
事業計画の骨子	<ul style="list-style-type: none"> 1.誰もが文化芸術に親しめる環境の充実 2.文化芸術の担い手、つなぎ手の育成・支援 3.未来を担う子どもへの文化活動の促進 4.文化芸術活動の情報発信 5.関連分野、他分野との連携と創造的な文化活動への支援
委託料申請額	156, 750千円(5年間)

集計結果及び選定理由

■ 集計結果

	株式会社 コンベンションリンクージ	株式会社 ビー・ビー・シー・サービス
得点	386	342
順位	第1順位	第2順位

■ 選定理由

(第1順位) 2施設を連携させた取組内容や事業計画が具体的であり、サービスの向上及び利用者数の増加が期待できるとともに、類似施設の管理運営の実績を活(い)かした安定した運営が期待できるため。

(第2順位) 全ての審査項目において最低水準点を上回るとともに、これまでの経験を活かした自主事業の実施計画が高く評価できるため。

採点結果

■ 採点結果

	安定的な運営	サービスの向上	経費の縮減	合計
配点	40	40	20	100
満点	200	200	100	500
(最低水準点)	120	120	60	300
得点 (株式会社コンベンションリンクージ)	160	151	75	386 (第1順位)
得点 (株式会社ビー・ビー・シー・サービス)	138	144	60	342 (第2順位)

事業計画書(概要版)

～管理の基本方針～

【基本方針】

● スカイプラザ浜大津

市民の交流の場として施設の新たな可能性を示し、心豊かで潤いのある市民生活や個性豊かで活力あふれる地域社会づくりに貢献します。

● 大津市伝統芸能会館

これまでの運営の水準を維持しつつ、能楽堂ならではの課題の解決に向けて、より挑戦的かつ発展的な運営を行います。

【自主事業において達成を目指す項目】

- 1 誰もが文化芸術に親しめる環境の充実
- 2 文化芸術の担い手、つなぎ手の育成・支援
- 3 未来を担う子どもへの文化活動の促進
- 4 文化芸術活動の情報発信
- 5 関連分野、他分野との連携と創造的な文化活動への支援

事業計画書(概要版) ～危機管理体制～

1 日常時の安全管理について

危機発生を未然に防ぐ予防管理と事前対策を実施します。万一の危機発生に備え、指示連絡系統と現場体制を強固にし、大津市や各種団体と連携した現場活動、復旧確認、再発防止策を確立します。

- ・利用者(主催者)への火災予防と震災対応指導の徹底
- ・イベント実施時の留意事項遵守に関する監督
- ・多数の来場者が見込まれる催事におけるスタッフの見回り、混雑が予想される場所での誘導
- ・(大津市伝統芸能会館)駐車場の安全確保

2 リスク管理について

危機発生時に備え、日頃から想定されるリスクの洗い出しに努め、対策を講じます。リスクを最小化し、予防管理と事前対策を徹底するとともに、有事の現場対応、復旧確認、再発防止策の流れを確立します。

3 緊急時の体制について

全スタッフが緊急時の情報発信の拠点となって対応します。大津市や各種団体との連携体制を構築し、指示連絡系統と現場体制を強固に保ちます。

事業計画書(概要版)

～危機管理体制～

～類似施設の管理実績～



4 文書の管理・保管について

文書の保管方法別に厳格なセキュリティルールを設けるとともに、情報管理のリスクマネジメントを徹底し、危機や危険を起こさない体制を構築します。

(文書の施錠管理・パスワード管理、情報管理・データ管理におけるリスクマネジメント)

5 個人情報保護について

関係例規を遵守し、個人情報を厳格に管理し、市民の信頼に応えます。

(ISO27001取得、プライバシーマーク取得、個人情報保護管理体制の確立、模擬偽装メールを活用した訓練の実施)

6 情報公開の推進について

大津市情報公開条例に基づき、迅速かつ的確な情報公開を行います。

●類似施設の管理実績

大津市伝統芸能会館、滋賀県立県民交流センター(ピアザ淡海)を管理運営している他、全国50施設の運営実績を有します。

事業計画書(概要版)

～人員計画～

1 人員配置計画

【常勤】

館長(2館兼務)(統括責任者) 1名
 副館長(現場管理責任者) 2名
 維持管理責任者 2名

【パート勤務】

大津市伝統芸能会館スタッフ
 スカイプラザ浜大津スタッフ
 設備・警備スタッフ
 清掃スタッフ
 ※スタッフはシフト制



事業計画書(概要版)

～人員計画～

2 職員の研修計画

様々な局面で冷静かつ適切な対応ができるよう研修の年間計画を作成し、プロフェッショナルスタッフを育成します。

【体系的な研修体制】

全職員	採用時研修	施設の概要、基本的な接遇、コンプライアンス等
	防災訓練	火災や地震等への対応力向上
	接遇・マナー研修	接遇マナー、おもてなしの心、コミュニケーション能力の向上
	普通救命講習	応急手当講習会、AED操作習得
	危機管理・安全教育	大規模災害等の危機対応能力の向上
	リスクマネジメント研修	リスクマネジメント能力の向上
マネージャー	マネジメント研修	経営基礎研修、マーケティング研修、労務研修、財務研修
	他館との交流	管理運営上の問題事例の合同研究や意見交換

【全国の施設ネットワークを活かした研修】

全国に広がるネットワークを活かし、各施設のノウハウを定期的なミーティングにて共有することで、実際の現場で培われた運営能力を、施設の運営に還元します。

事業計画書(概要版) ～施設運営～



1 サービス向上策について

【2館共通】

・ワンストップサービスの拡充

芸術文化活動に関する相談業務、パッケージプランの提案、当日運営サービス、チラシ・ポスターの掲示サービスなど

【伝統芸能会館】

・幅広い公演の開催

伝統芸能会館において、京都観世会館や日吉大社と連携し、作り物などの大道具について使用便宜を図ることで、様々な演目の上演を可能にする。

・定期的な施設見学会の実施

一般の劇場と比較して独特な構造をしている能楽堂において、定期的に施設見学会を実施することで、能楽堂ならではの構造や決まりごとを「面白味」として知っていただき、施設の利用や公演への来場のきっかけをつくります。

・「VR能楽堂」

VR技術を活用し、能楽堂を360° 見渡せるようにすることで、チケット購入時の座席の選定ツールとして、また、日本の伝統芸能に興味を持っている海外の方にも分かりやすく施設を伝えることができる。

事業計画書(概要版) ～施設運営～



2 利用促進の方策について

【2館共通】

・二館一体運営を活かした運営

二館一体運営を活かした交流会やワークショップなどの連携イベントを実施し、双方の施設で新規層の来場のきっかけを作り、利用の促進を図ります。

・インターネットを通じた広報活動の強化

貸室の空き状況をリアルタイムで確認できるページ(スカイプラザ浜大津)

海外旅行者向けの英語版ページの制作(大津市伝統芸能会館)

・SNSの活用

子どもや若年層への若年層へのアプローチを強化(大津市伝統芸能会館)

・紙媒体での広報活動

インターネットが普及した現代においても、手元に残る告知媒体の強みを活かし、「多くの人の目に触れる」広報宣伝を実施します。

事業計画書(概要版) ～施設運営～



2 利用促進の方策について

【大津市伝統芸能会館】

・能楽堂の多様な在り方を提案

新規層の主な対象を子どもや若者に設定し、能楽を身近に感じられる事業を実施(伝統と現代を融合させたファッションショー、バーチャル技術で能楽堂見学)

・来場者層の拡大

ツアーエンターテイメント会社と連携し、鑑賞・体験ツアーを実施、海外旅行者も視野に入れた企画により、新規来場者を獲得するとともに、市内回遊による地域振興にも貢献します。

3 利用者の声の反映について

○お客様の生の声を財産と捉え、スタッフ全員が誠実に対応します。

- ・ホームページで「お客様の声」を把握

- ・利用者アンケートの実施

- (施設利用者アンケート、自主事業参加者アンケート)

- ・日常業務(受付・電話含む)におけるスタッフの気づきの共有

○利用者・来館者目線で常に改善を図ります

- ・PDCAサイクル

- ・月2回のスタッフ全員のミーティングの実施

- ・苦情・クレームへの適切な対応

事業計画書(概要版)

～施設運営～



4 その他 社会的貢献への取組

(1) 地域貢献活動

- ・市民との連携による魅力ある施設づくり
- ・「大津らしさ」を演出する各種アウトリーチ事業の実施
- ・地元の人材を優先的に活用

(2) 障がい者雇用

障がい者の積極的な雇用、およびその有する能力の正当な評価

(3) 地域経済活性化の取組

- ・市内回遊性向上方策「AR謎解きラリー」

大津市伝統芸能会館、スカイプラザ浜大津をはじめ、近隣商店街をスポットに、スマートフォンで体験できるAR技術を活用した謎解きスタンプラリーを実施。地域の賑わい創出や、若年層の伝統芸能や、文化芸術の興味関心を喚起します。

- ・地元企業の活用

施設の修繕作業や物品の購入において、出来る限り地元企業に依頼します。

(4) 女性の活躍推進

弊社は男女共同参画社会の実現を目指し、女性が活躍できる環境づくり、男女が共にストレスなく働く職場づくりに努めており、その取組が評価され、「プラチナえるぼし」の認定を受けました。

事業計画書(概要版) ～委託料、利用料金～



【委託料】

(単位:千円)

スカイプラザ 浜大津	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合計
指定管理料	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800	89,000
大津市 伝統芸能会館	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合計
指定管理料	13,550	13,550	13,550	13,550	13,550	67,750

【利用料金】

利用者の利用継続性を考慮し、現在の利用料金の継続を予定しています。

【経費節減の施策】

(1) 人件費縮減

- ・館長の2館兼務や、両施設のスタッフのヘルプ体制の確立等による効率的な人員配置
- ・総務・経理など管理業務を本社に一元化

(2) 業務の見直しと継続的な改善

セルフモニタリングによる品質向上と業務改善を行うことで、ムダのない管理運営を行います。

(3) 省エネルギーの推進

エネルギー使用の改善、エネルギー供給会社との契約の見直しなど

事業計画書(概要版)

～自主事業計画～



●スカイプラザ浜大津

1 実施方針

第3次大津市文化振興計画の基本理念を念頭におき、以下の5項目の達成に向けて両施設で連携して事業展開を行います。

- ① 誰もが文化芸術に親しめる環境の充実
- ② 文化芸術の担い手、つなぎ手の育成・支援
- ③ 未来を担う子どもへの文化活動の促進
- ④ 文化芸術活動の情報発信
- ⑤ 関連分野、他分野との連携と創造的な文化活動への支援

2 事業内容

施設名	事業名
スカイプラザ浜大津	<ul style="list-style-type: none">・ワールドうたプラザ・夜カルプラザ・撮り鉄プラザ・スカプラFES・大津ジャズフェスティバル・湖都文化AR謎解きラリー【指定自主事業】・おやこ音楽プラザ【指定自主事業】

事業計画書(概要版)

～自主事業計画～



●大津市伝統芸能会館

1 実施方針

誰もが主役になれる能楽堂をつくります

重点計画① 能楽の新たな価値観や可能性、在り方の提案

重点計画② “湖都大津の文化に親しみ、育み、活かす、まちづくり”

重点計画③ “湖都文化ゾーン”の繁栄

2 事業内容

施設名	事業名
大津市伝統芸能会館	<ul style="list-style-type: none">・VR能楽堂・能舞台ファッションショー・三遊亭わん丈独演会・桂吉弥独演会・落語会・津軽三味線LIVE・日本舞踊LIVE・能楽堂での漫才公演・能楽公演(年4公演)【指定自主事業】・湖都文化AR謎解きラリー【指定自主事業】・親子伝統文化体験【指定自主事業】 <ul style="list-style-type: none">・大津はつらつ寄席・桂塩鯛独演会

選定基準 スカイプラザ浜大津・ 大津市伝統芸能会館



審査項目	配点	評価係数	満点	最低水準点	審査のポイント
(ア) 安定的な運営	40		200	120	
a 管理の基本方針について	5	1	25	—	施設の設置条例及び募集要項との整合性が保たれている。
b 日常時の安全管理について	4	1	20	—	日常時における安全管理が徹底されており、利用者が安心して利用できる。
c リスク管理について	3	1	15	—	事前に想定されるリスクを把握し、安定した管理ができる。
d 緊急時の体制について	4	1	20	—	緊急時の体制が明確であり、危機管理意識が高い。
e 文書の管理・保管について	3	1	15	—	文書の管理・保管を適正に行える体制が整っている。
f 個人情報の保護について	3	1	15	—	個人情報の保護が徹底されており、利用者が安心して利用できる。
g 情報公開の推進について	3	1	15	—	情報公開を適正に行える体制が整っている。
h 類似施設の管理運営実績について	4	1	20	—	経験と実績を備えており、安定した運営ができる。
i 人員配置について	4	1	20	—	人員配置が的確で円滑な業務遂行と安定した管理ができる。
j 職員の資質の向上について	3	1	15	—	職員の資質の向上が図られており、質の高いサービスを提供できる。
k 財務状況について	4	1	20	—	財務状況が良好で、複数年の指定期間でも健全に管理運営ができる。
(イ) サービスの向上	40		200	120	
a サービス向上について	5	1	25	—	新規サービスの提供又は既存サービスの手法改善によって、サービスの質を向上させることができる。
b 利用促進の方策について	5	1	25	—	申請者のノウハウを活かした取組で、施設の利用促進が期待できる。
c 利用者のニーズの反映について	5	1	25	—	利用者のニーズを的確に捉え、管理運営に活かすことでサービスの向上や利用促進が期待できる。
d 事業計画について	3	1	15	—	施設の設置目的との整合性が保たれており、施設の効用を最大限に発揮できるとともに、事業計画全体について、実行性・確実性がある。
e 社会貢献への取組について	3	1	15	—	社会貢献への取組（地域貢献活動、障害者の積極的な雇用、地域経済活性化の取組、女性の活躍促進）を行える。
f 効果的な指定自主事業の実施について	5	1	25	—	○大津市伝統芸能会館（鑑賞事業の企画及び実施、回遊型コラボレーション事業、親子伝統芸能体験事業） ○スカイプラザ浜大津（回遊型コラボレーション事業、子ども向け鑑賞（体験）事業） 将来の文化芸術の「担い手」や「つなぎ手」になれるような人材の育成を目的として、子どもたちや子育て世代等の若年層が施設に愛着を持ち、文化芸術や伝統芸能をより身近に感じ、理解を深められるような事業の実施が期待できる。
g 2施設を連携させた取組について	6	1	30	—	2施設を一体管理するにあたり、2施設を連携させた新たな事業や独自のサービスを展開することで、本市の文化振興の拠点施設として、市民の文化活動の支援や地域の活性化につながることが期待できる。
h 独立採算自主事業の充実について	8	1	40	—	申請者の持つ能力やノウハウを活用し、能舞台やリスニングルーム「響」等を活用し、効果的な自主事業を展開することで、新たなニーズの掘り起こしや、利用率の向上、施設の有効活用等、本市の文化振興に寄与することが期待できる。
(ウ) 経費の縮減	20		100	60	
a	委託料	6	1	30	—
	維持管理経費の縮減策	6	1	30	—
	利用率の向上による增收策	8	1	40	—
合 計		100		500	300

大津市市民部指定管理者選定委員会 概要

会議名	第1回大津市市民部指定管理者選定委員会
日 時	令和6年7月8日(月) 9時30分～
場 所	大津市役所 本館4階 第4委員会室
出席者	委員 5名、事務局 5名
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 委嘱状の交付、委員長の選任及び職務代理人指名 ➤ 施設の概要説明 ➤ 募集要項及び仕様書について説明 ➤ 選定の方式及び基準について説明

大津市市民部指定管理者選定委員会 概要



会議名	第2回大津市市民部指定管理者選定委員会
日 時	令和6年9月13日(金) 13時30分～
場 所	大津市役所 新館2階 災害対策本部室
出席者	委員 5名、事務局 5名
内 容	<ul style="list-style-type: none">➤ 申請者等からの質問への回答状況ほか報告➤ 申請者の書面審査(申請書類の形式審査及び評価項目による審査)➤ 第3回選定委員会における申請者に対するヒアリング実施に係るヒアリング項目の審議

大津市市民部指定管理者選定委員会 概要



会議名	第3回大津市市民部指定管理者選定委員会
日 時	令和6年9月25日(水) 13時30分～
場 所	大津市役所 新館2階 災害対策本部室
出席者	委員 5名、事務局 5名
内 容	<ul style="list-style-type: none">➤ ヒアリング及び審査の手順確認➤ 申請者へのヒアリング及び評価項目に基づく審査➤ 採点結果説明、意見交換➤ 候補者の決定・承認

大津市市民部指定管理者選定委員会 選定結果



各委員の採点の合計に基づく下記の選定結果及び選定理由について、全員から承諾を得た。

施設名	大津市伝統芸能会館・スカイプラザ浜大津
選定結果	<p>第1順位 <u>株式会社コンベンションリンクエージ</u>(386点)</p> <p>第2順位 株式会社ビー・ビー・シー・サービス(342点)</p> <p>※申請者:2団体 ※満点:500点</p>
選定理由	<p>(第1順位) 2施設を連携させた取組内容や事業計画が具体的であり、サービスの向上及び利用者数の増加が期待できるとともに、類似施設の管理運営の実績を活かした安定した運営が期待できるため。</p> <p>(第2順位) 全ての審査項目において最低水準点を上回るとともに、これまでの経験を活かした自主事業の実施計画が高く評価できるため。</p>